



芝山小だより



8、9月号
清瀬市立芝山小学校
校長 寺井 俊敬
<http://www.kiyose.ed.jp/>

関東大震災から100年

校長 寺井 俊敬

本日より、2学期がスタートし、学校には子供たちの声が戻ってきました。

今年の夏は、暑い日だけでなく、沖縄・九州地方、東北地方等で大雨による被害等も報道されていました。また、痛ましい事件、事故等の報道もされていました。お子様たちは、元気に過ごせたでしょうか。まだまだ暑い日が続きますが、熱中症、感染症に気を付けながら、また、様々な事故等に気を付けながら、子供たちの指導を行ってまいります。

2学期は大きな行事がたくさん控えています。開校70周年記念行事である記念集会在10月27日(金)、記念式典が11月2日(木)にあります。9月30日(土)に運動会、11月17日(金)18日(土)に展覧会があります。他にも、演劇鑑賞教室や「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」で音楽鑑賞教室があります。さらに、学年ごとに校外学習が予定されている学年もあります。日常生活、学習を通して、また、一つ一つの行事を通して、子供たちが成長できるよう、指導に当たってまいります。

さて、学校だより夏休み号でもお知らせいたしましたが、7～9月は「防災ノート促進月間」です。東京都教育委員会のホームページを検索したご家庭もあったかもしれません。明後日9月1日は、1923年(大正12年)、関東大震災が発生してから100年になります。建物の倒壊により大勢の方が亡くなられた阪神・淡路大震災、津波で多くの方が亡くなられた東日本大震災と比べ、関東大震災では火災で大勢の方が亡くなられました。亡くなられた方は10万人以上、住宅被害も30万棟以上ということですから、想像を絶する被害であったことがうかがえます。9月1日というと、私が子供の頃は、先生から関東大震災の話聞いていましたし、私が教員になりたての頃は、毎年9月1日に保護者の皆様にご協力いただき、避難訓練・引取訓練を行っていました。

災害というと近年は、大雨、台風による水害の方が多いイメージですが、大きな地震はいつ起きるかわかりません。学校では、月に1回避難訓練を実施しています。火を使う場面と言ったら、給食室、家庭科室、理科室等がありますが、万が一に備え、地震が起きた後、どこかの部屋から火災が発生したという想定で避難訓練をすることもあります。今回の全校朝会では、「関東大震災復興100年教材」を活用した話を行います。関東大震災の被害が大きかったこと、改めて災害に備えることの大切さについて学んでほしいと思っています。

2学期も教育委員会と連携して、安全に過ごせるよう指導してまいります。今学期も、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

命の週間

今週は「命の週間」です。始業式では、子供たちに「芝山小学校の先生や主事さんは、皆さんをととても大切に思っていること」「心配なことがあったら、先生や主事さんに相談をすること」「先生や主事さんは、いじめは絶対に許さないこと」「特に学期のはじめは、いつもは大丈夫なことも悩むことがあること」について話しました。

保護者の皆様におかれましても、お子様のことで気になることがございましたら、担任、養護教諭、スクールカウンセラー、管理職までご連絡ください。子供たちが毎日元気に登校し、学校生活を送ることができるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

学校ホームページ「令和5年度校長室より」

本日より、学校ホームページ「令和5年度校長室より」を再開します。今学期も1週間に1度程度更新して、日頃の学校生活の様子についてお知らせしてまいります。